

光葉ワーキングクラブメールマガジン

<2013年7月号>

76号 2013.07.01 配信

毎年7月1日は、富士山の山開きが行われます。特に6月22日には、ユネスコ会議で「富士山・三保の松原」が『世界文化遺産』に登録されました。2011年の「平泉」に続く快挙です。

これから登山シーズンを迎え、国内外から多くの登山客が訪れることでしょう。多くの豊かな自然が継承されるようマナーを守って、安全な登山を楽しみたいものです。

■学園だより

オープンカレッジでは、昭和女子大学の教員による特別公開講座が開講されています。

開催日：7月13（土）、20（土）、27日（土）

問合せ先：昭和女子大学オープンカレッジ

E-mail：openc@swu.ac.jp 電話：03-3411-5100 FAX：03-3411-5130

■同窓会だより

●6月22日（土）2013年度第2回ワーキングネットワーク委員会開催

—各ネットワーク委員会から夏の企画ご案内—

小学校教職員ネットワーク

日時：2013年8月24日（土）13：30～16：00

場所：昭和女子大学学園本部館 3階 中会議室

講師：杉本 真智子氏 1980年 初等教育学科卒、川崎市教育委員会

講演：「これからの教育を考える」

講演後、ディスカッション

『食』関連ネットワーク

日時：2013年9月7日（土）13：30～

場所：昭和女子大学学園本部館 3階 大・中会議室

講師：交渉中（シンポジウム終了後ディスカッション）

中学・高校教職員ネットワーク

日時：2013年10月5日（土）14：00～16：00

場所：未定

講師：大泉 章子氏 1972年 日本文学科卒

昭和女子大学附属 昭和中学校・高等学校 校長

テーマ：「昭和女子大学附属 昭和中学校・高等学校の教育」

ビジネスネットワーク

上記3つのネットワークのいずれかとジョイントで実施予定

会終了後懇親会予定

●7月12日（金）光葉同窓会奨学金授与式

光葉緑奨学金（9名）・光葉皆勤賞（673名）・研究奨励賞（1名）・親子三代賞（1組）が横井千香子会長から授与されます。

■ひろげよう光の葉

白神 潤子さん

1980年 短期大学部食物学科卒業

◇今の仕事について

私は、短大卒業後農業と食堂を営む家に嫁ぎました。3人の子供が社会へ出るころ、義父が病に臥したため店をたたみました。子供の成長を見守りながら、私も何か社会とつながりたい、役に立ちたいという思いが強く、それまでの8年間引き受けていた民生委員の仕事から、介護の道をえらびました。

◇仕事に対する取り組み方や目指しているもの

実務3年で介護福祉士の国家資格取得のための試験が受けられます。油切れの状態の脳を駆使し合格、次は、実務5年の介護支援専門員。短大で取得した栄養士の資格と合わせ、60問中30問が免除になるので、これを利用して資格を取りました。

利用者の皆様の意に添える有資格者を目指しております。

◇学生時代を振りかえって

岡山から遠い地の東京に出してくれた親。初めての都会での暮らし。受身の勉強で先生にも親にも自分にも申し訳ないという思いが残ります。結婚、子育てを通し、社会がわかってくるとう理解力も増し、学ぶことが喜びになっています。その源は、短大での課題解決にあるのではと思えます。

◇仕事をする上で昭和の卒業生として

介護の仕事をはじめてから岡山支部会に参加させて頂いています。諸先輩の生きる姿勢やお話には、私自身衿を正し、背すじを伸ばす思いです。厳しかった寮生活や校風も今思えば誇りとなっています。これから認知症で不安な方の心に笑顔で、光となり安心を届けます。

◇昭和とのつながり

年賀状交歓だけだった同窓の友人に、娘が東京で就職、寮の保証人をお願いすると快諾してくれました。20年ぶりの再会それを機に秋桜祭の1日目の土曜日のクラス会に参加。年を追うごとに遠かった昭和女子大学が近くなりました。

◇同窓生に向けてのメッセージ

すくすくと育ててもらった学生時代、巣立ってからは皆、様々な人生を送ってきていると思います。自分が何のために生きてきたのかふと立ち止まる時、今から思えば苦勞も知らずにいた自分に会うために、今の自分の成長ぶりを自分自身でほめて次に向かうために、もう一度クラスの仲間50人が集い、出席番号順に並んで語りあいたい。

◇その他

県支部会は多方面で活躍されている方々との繋がりがあり、自分の活動の助言をして下さいます。遠く離れた地で、少数ではありますが、いきいきとした方々の集う楽しい会です。

End

☯ 2013年 7月～9月の運勢 ☯



鬱陶しい梅雨が明け、爽やかな活力あふれる夏がやってまいります。

中国の「黄帝内経」によると夏は「生長」の季節。天地の間に陰陽の気が盛んに交流して陽の気が多く発生し、万物が成長して咲き栄え植物は繁茂し、自然界の活力が旺盛となる時期とされています。

このようなパワフルな季節は少し早起きをして朝の新鮮な大気を身体に取り入れましょう。少し汗ばむくらいの軽い運動や散歩をすれば梅雨の間に全身に帯びた湿気を解放し、動くことで体内の陽の気を程よく発散させることができます。

夏は陰陽が強烈なためいくら夜更かしをしてもよいとされますが、日中の炎天下では熱中症などに十分な注意が必要です。また、怒りの感情も禁物です。

旬の夏野菜で滋養を摂り、健康で楽しい夏をお迎えくださいますように。

＜ ☯十二支別 2013年 7～9月の運勢 ＞

子	自分の能力を信じれば道が開かれる。心に迷いが生じるとも、他人に惑わされぬこと。
丑	停滞していたことに思いがけない解決策がもたらされる。飛躍の機会の到来。
寅	不要な物を捨てるのが最大の開運法。過去を手放すと大きな幸運が舞い込む。
卯	最善を信じて事にあたれば難なくとおる。心配ではなく信頼が開運の鍵となる。
辰	家族や友人のなかに大きな宝が隠されている。自分の大切な人に意識を向ける時。
巳	良い食物を摂る事と同じ位、良きものを見聞きして精神を養うことが開運の鍵。
午	一陽来復。思いがけない場所で心に響く人や出来事に会う兆し。心を開いて吉。
未	着実に進歩する時。あなたにはそれに見合うだけのエネルギーが与えられている。
申	日常のペースを崩さないことで物事が上手く運ぶ。動揺せず直感を信じて吉。
酉	心を静かにして自分の未来を明確に想像する時、既に現実化が始まっている。大吉。
戌	木の芽が風雨をものともせず伸びるように地道な努力を。運気は上り調子に入る。
亥	困難があっても思いがけない援助や協力の申し出がある。与えれば同じ分受け取る。

☯皆様のお幸せをお祈り申し上げます。